



目次

- (都) 源光町田線 内沢道路改築工事の完成について p1
- スマイルサポーターに感謝状が贈られました p2
- 土砂災害防止法に基づく基礎調査結果説明会を開催しました p3
- 冬期閉鎖路線について p3
- 今年度新規採択された農地整備事業地区をご紹介します！ p5
- 沼田・八木地区で田んぼダム研修会が開催されました p7
- 千葉房義さん(一迫)が宮城県総合畜産共進会で高い評価を受けました！ p8
- 全国苔フェスティバル in 栗原が開催されました p9
- 「まちのたからばこ」がスタートしました p10
- 【観光情報】花山新そばまつりが開催されます p10
- 農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています p11

花山新そばまつり



台風19号で被災された方々にお見舞い申し上げます。
被災した皆さんへの支援情報は、県や市のHPで確認して下さい。

(都) 源光町田線 内沢道路改築工事の完成について

北部土木事務所栗原地域事務所

都市計画道路・源光町田線（主要地方道・河南築館線）は、栗原市築館地区中心部と瀬峰地区を連絡する重要な路線であり、国道4号等へのアクセスや地域住民の生活道路として利用されています。現道は道幅が狭く歩道も未整備であることから、平成27年度より事業に着手し整備を進めてまいりましたが、このたび現道の拡幅及び歩道の整備（都市下水路の暗渠化）工事が完成し、供用を開始したところです。

今後は、更なる交通の利便性・安全性の向上が期待され、地域の活性化と市街地における安全で快適な通行が見込まれます。



施工前



施工後

■お問い合わせ 道路建設班 Tel : 0228-22-2189

スマイルサポーターに感謝状が贈られました

北部土木事務所栗原地域事務所

当事務所では、県管理の道路・河川の清掃や除草、花の植栽など良好な環境づくりに取り組んでいる団体・個人をスマイルサポーターに認定し、令和元年10月末現在で61（ロード48、リバー13）のスマイルサポーターが活動を行っています。

今回、長年の環境美化活動の功績が認められ、下記の4団体に感謝状が伝達されました。

○国土交通大臣感謝状（表彰要件：10年以上継続した特に顕著な環境美化活動等）

団体名	種別	活動場所
東北電力（株）栗原登米電力センター	ロード	（国）398号

○宮城県知事感謝状（表彰要件：5年以上継続した環境美化活動等）

団体名	種別	活動場所
下町二自治会	ロード	（国）398号
二区下環境組合	ロード	（主）中田栗駒線
菅原 正典	ロード	（一）文字下細倉線



東北電力(株)栗原登米電力センター



下町二自治会



二区下環境組合



菅原正典氏

■お問い合わせ 行政班 Tel : 0228-22-2174

土砂災害防止法に基づく基礎調査結果説明会を開催しました

北部土木事務所栗原地域事務所

「土砂災害警戒区域等における土砂災害の防止対策の推進に関する法律」（土砂災害防止法）が平成13年4月1日に施行され、宮城県においても、土砂災害から地域の方々の生命・身体を守ることを目的として、土砂災害の恐れのある区域について危険の周知を行うため、同法に基づく「土砂災害警戒区域等」の指定を進めています。

今年度、築館地区で2箇所、瀬峰地区で5箇所、花山地区で30箇所、金成地区で31箇所、栗駒地区で7箇所の計75箇所、区域指定に必要な基礎調査が完了したことから、地域住民を対象に調査結果説明会を8月から随時実施しているところです。

これらの箇所は今年度中に告示され、非常時の警戒避難体制の整備に反映されていくこととなります。

これで当事務所管内の全518箇所における1巡目の土砂災害警戒区域等説明会は完了したこととなります。

今後は、既に告示した区域について、地形が変わっている可能性があること等から継続して2巡目の基礎調査を実施していきます。



瀬峰地区説明会



築館地区説明会

■お問い合わせ 河川砂防班 Tel : 0228-22-2193

冬期閉鎖路線について

北部土木事務所栗原地域事務所

下記の3路線については、11月下旬から来年4月下旬まで冬期通行止となります。

なお、降雪及び積雪等の状況により規制開始及び終了時期が変わる可能性もありますので、期間中ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

冬期通行止区間及びその周辺道路については、早い時期から降雪や積雪、路面が凍結する可能性もありますので、通行する際にはご注意願います。

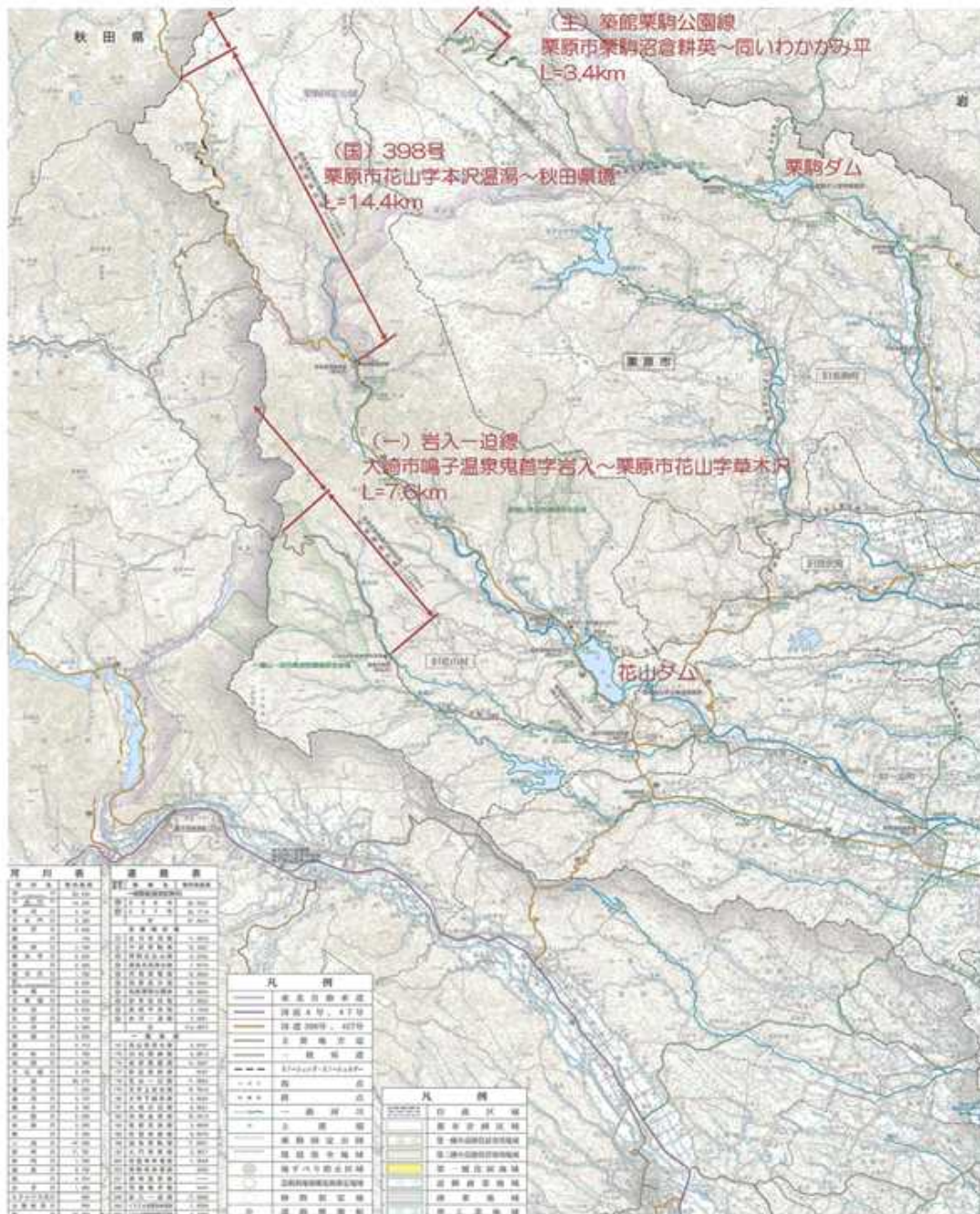
◇国道398号（栗原市花山字本沢温湯～秋田県境 L=14.4km）

◇主要地方道築館栗駒公園線（栗原市栗駒沼倉耕英～同いわかがみ平 L=3.4km）

◇一般県道岩入一迫線（大崎市鳴子温泉鬼首字岩入～栗原市花山字草木沢 L=7.6km）

■お問い合わせ 道路管理班 Tel:0228-22-2179

北部土木事務所栗原地域事務所管内 冬期閉鎖路線箇所図



この地図は、測量法第29条に基づき国土地理院長の承認「平成27年度東複、第25号」を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものを一部転載したものである。

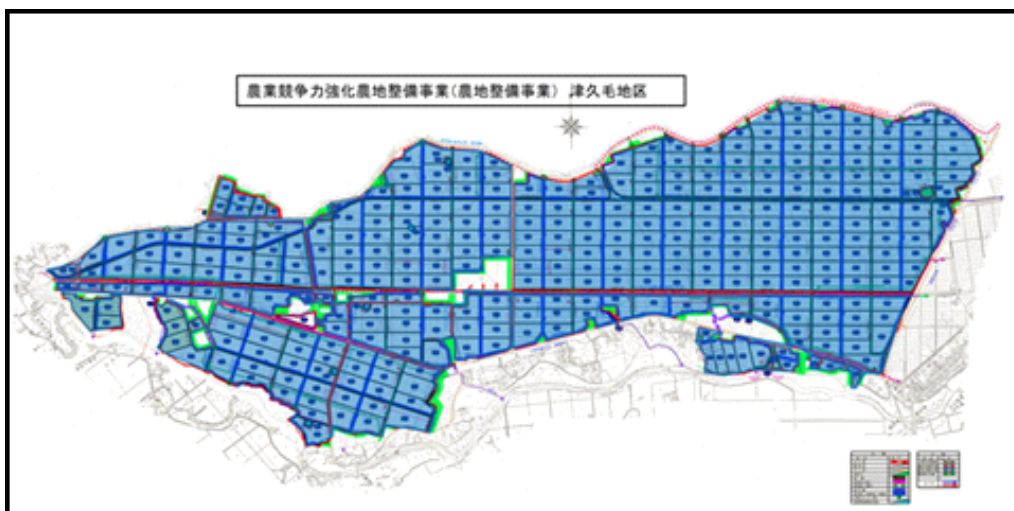
今年度新規採択された農地整備事業地区をご紹介します！

北部地方振興事務所栗原地域事務所

○津久毛地区

津久毛地区は、栗原市金成に位置し、面積約366haの稲作を中心とする水田地帯です。現在、津久毛地区では大規模土地利用型農業を展開しており、さらに水稲・大豆・ねぎ等の作付けを目指していますが、ほ場の区画や農道が狭いことや田んぼが湿田状態であるなどの悪条件により、営農規模の拡大や畑作物の作付面積拡大に課題を抱えています。

そこで、農地整備事業を実施することで地区の抱える課題を解決し、農作業の効率化と維持管理労力の軽減、さらに田んぼの汎用化による高収益作物の導入と耕畜連携の取組推進を目指します。特に、今年度から地区の担い手を中心に、加工業務用ばれいしょの試験的な作付けを始めており、地区として高収益作物を導入するための取組を進めています。



津久毛地区計画平面図



ばれいしょ収穫の様子



収穫したばれいしょ

○瀬峰地区

瀬峰地区は、栗原市瀬峰に位置し、面積約60haの水田地帯です。瀬峰地区の農地は、昭和初期の開墾事業にて一度整備されているものの、用排水路は兼用の土水路であり、農地の排水が悪く水稲以外の作物の導入が難しい地域となっています。また、農道の幅も狭いことから大型の農作業機械を導入した生産性の高い営農が難しい状況にあります。

そこで、瀬峰地区では、農地整備事業により前述の課題を解決し、水稲栽培における生産性の向上を目的とするほか、近年導入が進みつつある水稲直播等の新技術や地区周辺で栽培されているかぼちゃ、スナップエンドウ、そらまめといった高収益作物の導入により、田んぼの汎用化を通じた収益向上を目指しています。



瀬峰地区計画平面図



瀬峰地区で栽培予定の作物
(スナップエンドウ)

■お問い合わせ 農業農村整備部農地整備第1班 Tel:0228-22-2401
農地整備第3班 Tel:0228-22-2402

沼田・八木地区で田んぼダム研修会が開催されました

北部地方振興事務所栗原地域事務所

沼田・八木地区では、農地整備事業実施と併せて、大雨時の洪水被害の軽減を目的とした田んぼダムの導入を試験的に行っています。本地区における田んぼダムの取組を進める中で、効果の検証方法や現場での管理方法など様々な課題が見えてきたことから、田んぼダムの研究を進めている新潟大学の研究者を招いて、令和元年7月18日（木）に研修会を開催しました。

田んぼダムについて簡単に説明しますと、田んぼの排水口に小さい穴を開けた調整板を設置することにより、大雨が降った際に、水田に降った雨水を一時的に貯留し、時間をかけて排水路に排水することで、下流域における排水路の急激な増水を軽減するための施設です。

研修会では、田んぼダムの効果を詳細に検証するための方法や作物の生育ステージにおける実施時期などについて意見交換を行い、現地視察では、地元が維持管理する際の注意点などを指導していただきました。

今後も、田んぼダムの効果を最大限に生かせるための方法を考えながら、事業に取り組んで参ります。



現地視察の様子

■お問い合わせ 農業農村整備部農地整備第1班 Tel : 0228-22-2401

千葉房義さん（一迫）が宮城県総合畜産共進会で高い評価を受けました！

北部地方振興事務所栗原地域事務所

宮城県総合畜産共進会は、家畜改良、飼養技術の向上、消費者との交流や畜産物消費拡大へとつなげる畜産振興を目的として毎年開催されています。肉用牛、乳牛、肉豚の3つの部で構成されており、それぞれの生産者が愛情をもって育てた家畜が出品され、宮城県の生産技術の高さをアピールする場でもあります。

令和元年9月6日に開催された宮城県総合畜産共進会（肉豚の部）では、51セット102頭（1セット2頭）の豚が出品され、2つの区に分かれ厳正な審査が実施されました。

1区（ミヤギノクロスの3元交雑種）では、32セットの出品があり、最優秀賞1席と優秀賞1席を栗原市（一迫）の千葉房義さんが受賞しました。さらに2区（1区を除く肉豚）においても、19セットの出品がある中で、栄えある名誉賞をまたも栗原市一迫の千葉房義さんが受賞されました。

今回の肉豚の部における褒賞では、千葉房義さんが生産した豚肉は、肉質のキメ、しまりが良好と高い評価を受け、3セットが輝かしい成績を収めました。

今後も、生産技術の高さや品質の良さを多くの方に知っていただき、豚肉の消費拡大につながるよう支援していきます。



名誉賞を受賞した
千葉房義さん



受賞した枝肉

※写真提供 新みやぎ農業協同組合

■お問い合わせ 畜産振興部畜産振興班 Tel : 0228-22-2487

全国苔フェスティバル in 栗原 が開催されました

北部地方振興事務所栗原地域事務所

栗駒山が錦秋に彩られた10月26日(土)、栗駒高原森林組合を会場に、全国規模では初となる「全国苔フェスティバル in 栗原」が開催されました。(主催：同実行委員会)

このイベントは、栗原地域で取組が進みつつある「苔」の産地化を目指し、全国へのPRや認知度向上などを目的に開催したもので、趣旨に賛同した全国の苔事業者11者(新潟、大阪、秋田など)が集まりました。会場では、苔関連商品展示やパネルディスカッションを開催し一般にはまだ知られていない「苔の世界」が紹介されました。

当日は好天に恵まれたこともあり、苔マニアを含む来場者約1,500人が県内外から集まり、個性的な苔の姿に触れ、その魅力を実感していました。また、当所林業振興部からは、これまで管内で普及を図っている苔栽培のPRを行うとともに、一般向けの苔玉ワークショップを開催し、苔とのふれあいを提供しました。このほか、ステージでは市内7団体による吹奏楽や郷土芸能の披露や特産品販売なども行われ、深まる秋の一日を楽しんでいただきました。

来場者からは、「身近な苔を見る目が変わった！こんなに奥が深いとは思わなかった。」など、今後につながる意見をたくさんいただき、地域の特産化に向けて機運を高めました。

※用語の意味

ワークショップ：参加・体験型講座



参加者で賑わう苔玉教室



盛上がったパネルディスカッション

■お問い合わせ 林業振興部林業振興班 Tel：0228-22-2381

「まちのたからばこ」がスタートしました

北部地方振興事務所栗原地域事務所

「まちのたからばこ」は、築館・志波姫・高清水・瀬峰地区において、街を元気にするために、商店や市民団体、栗原南部商工会が協力し、毎年この時期に行われているイベントです。内容は、①講座形式のプログラム開催、②スペシャルグルメの提供、③市内各地のイベントやお祭りとのコラボとなっており、このうち①のプログラムは、商店のご主人や市民の皆さんが先生となって、参加者に楽しみながら学んでもらうもので、今年は1人がけソファのDIY講座や、親子で楽しいプログラミングなどが行われます。

皆様、この機会に街の“たからもの”を探してみたいはいかがでしょうか？

期間 令和元年10月16日（水）から11月17日（日）まで

内容 「まちのたからばこ」ホームページで確認できます

<https://machino-takalabako.jimdo.com/>

事務局 栗原南部商工会志波姫支所 TEL0228-25-3868



まちのたからばこ

■お問い合わせ 地方振興部商工・振興班 Tel : 0228-22-2195

【観光情報】花山新そばまつりが開催されます

北部地方振興事務所栗原地域事務所

今年も「秘湯 花山そばの里」のそば職人が目の前で打つ手打ちそばを提供します。風味豊かで甘みのある花山産そば粉を使用した「挽きたて・打ちたて・ゆでたて」の三たてそばです。実演や体験メニューも用意していますので、家族の皆様でお越し下さい。

日時 令和元年11月16日（土）、17日（日） 午前11時から午後3時まで

会場 道の駅路田里はなやま 自然薯の館

（栗原市花山本沢北ノ前112-1 電話番号0228-56-2265）

主な内容 そば打ち実演、そば打ち体験教室、そば粉石臼ひき体験、
イワナ塩焼き販売、イワナ押し寿司販売、缶バッジ製作体験など



そば打ち実演



そば粉石臼ひき



イワナ塩焼き

■お問い合わせ 地方振興部商工・振興班 Tel : 0228-22-2195

農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています

北部地方振興事務所栗原地域事務所

8月26日から10月7日までの間に農産物28点、特用林産物1点の放射能検査を行い、すべてが食品の基準値（100ベクレル/kg）以下でした。

このように、市場に流通している農林産物は、計画的に検査して安全性を確認しておりますので、安心してお召し上がりください。

平成30年11月13日付けでくさそてつ（こごみ）の、平成31年2月14日付けで旧一迫町のたけのこの出荷制限が解除されました。

栗原市産のこしあぶら、たらのめ(野生)、野生きのこの3品目の山菜類については、引き続き出荷制限指示を受けており、市場や直売所等には出荷できません。

(原木しいたけ(露地)及びたけのこは出荷制限、原木ムキタケは出荷自粛が続いています。ただし、これらは一部地域(登録生産者)のみ出荷できる状況です。詳しくは林業振興部にお問い合わせください。)

☆放射能検査の測定値が基準値以下であったもの（8/26～10/7）

農産物			林産物			
品名	施設	露地	品名	施設	露地	野生
枝豆（2点）	—	◎	みずの実（1点）	—	—	◎
かぼちゃ（2点）	—	◎				
ごぼう	—	◎				
さつまいも	—	◎				
さといも	—	◎				
さやいんげん	—	◎				
じゃがいも	—	◎				
ズッキーニ（9点）	◎	◎				
つるむらさき	—	◎				
チンゲンサイ	—	◎				
トマト	—	◎				
ナス（3点）	—	◎				
にら	—	◎				
フユナ	—	◎				
みょうが	—	◎				
ヤーコン	—	◎				

◎：基準値以下 —：検査未実施

※放射性セシウム濃度基準値

食品群	基準値(1kgあたり)
飲料水	10ベクレル
乳児用食品	50ベクレル
牛乳	50ベクレル
一般食品	100ベクレル

詳しくは厚生労働省HPをご覧ください
(http://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html)

■お問い合わせ 農業振興部 先進技術班 Tel：0228-22-9437（農産物）
林業振興部 林業振興班 Tel：0228-22-2381（林産物）

発行：宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所（地方振興部）

〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木 5-1 Tel：0228-22-2195(直通) Fax：0228-22-6284

e-mail：nk-khsinbk@pref.miyagi.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/9.html>